

市川市市民活動団体支援金交付申請書

27. 2. 5
年 月 日

市川市長

団体名 まちづくり家づくり Cafe Ichikawa
代表者名 高木 彬夫
所在地 市川市若宮1丁目16-2
電話 047 (705) 4817

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称

クロマツのある風景市川

2. 事業の概要

クロマツは市川の景観を特徴づけるに無くてはならない景観要素である。

美しい市川らしい居住環境を取り戻すためにみどり、クロマツの保護をテーマに市民の景観まちづくりに対する意識向上のための啓蒙活動をすすめる。

3. 事業費総額 200,000. 円

4. 交付申請額 100,000. 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団体概要調書

1 団体の概要

団体名	まちづくり家づくり Cafe Ichikawa		
市内事務所の所在地	〒272-0812 市川市 若宮 1丁目16-2		
	【 専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他 (<u>事務所と兼用</u>) 】		
電話	047 (705) 4817	FAX	047 (705) 4817
主たる事務所の所在地	市川市 若宮 1丁目16-2		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 高木 彬夫		
	【役員氏名】書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
	役職	氏名	住所
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	[Redacted]		
主な活動地域	<p>※ 該当する口にチェックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 国府台 [国府台] <input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分] <input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷] <input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町] <input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚] <input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目] <input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田] <input type="checkbox"/> 真間 [真間2～5丁目] <input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野] <input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡] <input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高] <input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町] <input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸] <input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井] <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 		

活動の分野	主分野 (1つ)	3	その他 分野	6、7
設立年月日	2006年10月		会員数	18名(2015年01月現在)
ホームページ	準備中		E-mail	arch_takagi@nifty.com
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (2回発行) ・ 無			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	◇市民の交流と専門家のコラボレーションを基盤として、住環境、景観、歴史と文化の充実と向上とを共通の目的として「まちづくり」を考え、研究と啓発を通じて「この町に住むことが楽しい」と感じられるようなまちの実現を目指す。			
主な事業内容	◇講習会、ワークショップ、シンポジウム等の他、展覧会などのビジュアルな手段を通じて、研究の成果を発表する。			
これまでの主な活動実績 ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	◇京成電車立体化に伴う跡地を松並木の復興プロジェクト・・・研究 ◇市民講座「まちづくりと家づくりを同時に考える」JIA住宅部会の協力・・・啓蒙 ◇講演会「ドイツにおける市民中心のまちづくり事情」建築家 水島信・・・啓蒙 ◇クロマツの植林状況見学(白子)とクロマツの育成の問題点についての講座受講(里山センター)・・・研修、啓蒙 ◇「クロマツのある風景いちかわ」写真と資料展の開催・・・研究、啓蒙 ◇シンポジウム「クロマツのある風景市川」講演と写真資料展の開催・・・研究、啓蒙 ◇まち歩きワークショップ「マツ・みち・まち」写真記録と編集作業・・・研究、啓蒙			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	◇市民の視点からまちづくりを考え、学び、研究してその成果を多くの市民と共有しながら住みよいまちづくりの実践につなげる。 ◇取り上げるテーマは多くあるが、今は「市川の景観の原点であるクロマツ」をとりあげ、まちづくりのテーマとする。 ◇まちづくりのための市民のためのプラットフォーム(Café)づくり。			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称:) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書 (27年 4月 1日から 28年 3月 31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の範 囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予 算額 (千円)
クロマツのある 風景市川	まち歩きワークショ ップ マツ・みち・まち 景観観察、記録	5・7・9 月	市内	30	50	20
同上	観察資料の編纂 地図、冊子などにま とめる	10・11・ 12月	公民館	30	30	60
同上	シンポジウム 研究成果展示 講演 と市民フォーラム	2	グリーン スタジオ	10	100	120
小計				70 (a)	180 (b)	200 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の範 囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予 算額 (千円)
小計				(d)	(e)	(f)

合計	(a) + (d) = (g) 70	(b) + (e) = (h) 180	(c) + (f) = (i) 200
----	-----------------------	------------------------	------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
	100%	100%	100%

3 収支予算書 (27年 4 月 1 日から 28 年 3 月 31 日まで)

(1) 収入の部

単位：円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入	54,000.	@3,000. ×18名
2 事業収入	40,000.	イベント参加費@500. ×80名
3 補助金収入	100,000.	市川市市民活動団体支援金
4 寄附金収入	6,000.	
5 その他収入		
6 前年度繰越金		
収入合計	200,000.	

(2) 支出の部

単位：円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	200,000.	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
小計		
小計		
小計		
支出合計	200,000.	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	クロマツのある風景市川	
目的及び効果	<p>(目的)</p> <p>クロマツは市川の景観を特徴づけるに無くてはならない景観要素である。美しい市川らしい居住環境を取り戻すためにみどり、クロマツの保護をテーマに市民の景観まちづくりに対する意識向上のための啓蒙活動をすすめる。同時に、具体的な働きかけも始めた。</p> <p>(効果)</p> <p>長大な計画のため早急な効果は現れ難い。が徐々に市民の間に考え方が浸透している。</p> <p>具体的提案として外環道菅野地区のクロマツ植樹計画、同じく外環道IJにクロマツ植林計画を提言した。</p>	
事業内容	主な対象者	市民
	実施期間	4月～3月
	実施場所	市内公民館（中央、菅野、市川）I-Link 会議室
	内容	<p>実施計画の細部（まち歩き地域、ルート調査、地図、参考資料）を参加者が考えて準備をする</p> <p>一般市民を募集して、まちの見どころ、写真の撮り方、メモのとり方などのガイダンスをした後目的地を歩く。 ガイダンスに従って観察、写真、メモ棟に記録。</p>

事業スケジュール 別紙添付可	時期 (月) 5・7・9	内容 まち歩きワークショップ マツ・みち・まち 景観観察、記録
	10・11・12	観察資料の編纂 地図、冊子などにまとめる
	2	シンポジウム 研究成果展示 講演 と市民フォーラム

広報計画・方法	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 （過去のイベントへの参加者に情報の郵送）</p>
---------	---

事業、継続事業の別	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p>						
	<p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額 (a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100,000. 円</td> <td>116,887. 円</td> <td>△16,887 円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p>	今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)	100,000. 円	116,887. 円	△16,887 円
	今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)				
100,000. 円	116,887. 円	△16,887 円					
<p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p>							

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称： クロマツのある風景市川

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	54,000.	団体の本会計より充当
事業収入	40,000.	イベント参加費@500×80
補助金収入	100,000.	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入	6,000.	
合 計	200,000.	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費	40,000.	講演会講師 (2名)
交通費	10,000.	市内交通費、駐車料金
消耗品費	29,200.	Pインク、印画紙、文具
印刷製本費	35,000.	写真プリント外注
通信運搬費	10,800.	切手@82×100枚、@52×50枚
原材料費	40,000.	展示パネル材料
食糧費	10,000.	@500×20 (協働作業時に支給)
備品購入費		
保険料	5,000.	まち歩き時の団体傷害保険 3回
使用料	20,000.	シンポジウム会場賃借料
合 計	200,000.	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

まちづくり家づくり Café Ichikawa 会則

(名 称・事務局)

第一条 本会は「まちづくり家づくり Café Ichikawa」略称を「まちづくり Cafe」と称し、事務局を「市川市若宮 1-16-2」に置く。

(目 的)

第二条 私達は「良い町」に住みたい、と思っている。

「良い町」とは実生活、歴史と文化、町の構造（建築物、景観、自然環境の調和）の三点がバランスよく調和・充実している状態の町を意味する。

この状態を作り、続けてゆくために住民の意識を高め、連帯してゆくプラットフォーム作りを目指し市民全体の利益に資することを目的とする。

(活 動)

第三条

- ・会の活動の場所は、市内公民館、アイリンク会議室、談話室など主として市内公共施設を利用する。
- ・会の活動内容は
 1. まちづくり家づくりCafe（コミュニティーカフェ）をつくる
 2. 住環境、自然環境の保全、維持に関わる研究と啓蒙
 3. まちづくり団体、まちづくり研究団体との連携
 4. まちづくりに関わる講演会・勉強会の開催
 5. まちづくりに関わるシンクタンク
 6. その他、住みよいまちづくりに関わる各種の企画と実施
 7. モデル地区のまちづくり計画の研究と発表
 8. タウンアーキテクト或はコミュニティーアーキテクトの制度化への活動
 9. 景観条例の効果的実施および不足部分の研究
 10. 会報の発行

(会 員)

第三条 会員は本会の目的及び活動の趣旨に賛同し、入会を希望した市民により構成する。

1. 正会員
2. 賛助会員

(会の構成と役員など)

第五条 本会には次の役員を置く。役員は正会員の互選による。任期は2年とする。

1. 代表
2. 副代表

[事業報告書]

<p>事業の名称</p>	<p>クロマツのある風景いちかわ</p>
<p>事業の実施時期 実施場所・内容</p>	<p>1.) 2013/8 富貴島小学校から真間川沿いに八幡5丁目周辺のクロマツ状況観察まち歩き 2.) 2014/1/24・25 コルトンホール クロマツ調査記録展示・まち歩きの記録写真に会員外より募集した写真を加え展示会 3.) 2014/1/25コルトンホール クロマツシンポ 講演会と市民フォーラム服部勉 講師（東京農業大）のアメリカ、ポートアイランドに於ける日本庭園と市内緑地の維持管理に参加する市民の状況、行政のサポートなどの実態について、後半に</p>
<p>広報実施状況 ※市民の参加を呼びかけるために実施した広報等の実施状況を記載してください。</p>	<p>公民館に於いてチラシの配布、はがき、メール、ロコミ、個人的に知らせる等が主 広報いちかわ は掲載文字数、締切り日程、発行日など利用し難い ミニコミ誌に掲載依頼、締切りその他の制限はあるが弾力的に対応してくれる</p>
<p>事業の成果</p>	<p>市民活動団体支援制度に参加したこと、また、事業を実施したことによってどんなメリットがあったか、あるいは、地域がどう変わったかなど、得られた成果を具体的に記入してください。</p> <p>クロマツを入口に市川の景観の向上を考えると、市民の一人ひとりが景案に関心を持つことが全ての基本になる。私達はここに注目して市民意識の啓蒙を目的に活動している。 具体的にまち歩き、他例見学、写真などによる記録と展示公開そして関連したシンポジウムと云うメニューで進めている。</p> <p>啓蒙活動なので地味な成果ではあるが年々関心を持つ人が増加している様に感じる。</p>
<p>課題 (今後の方向)</p>	<p>事業を実施したことによって、どんな課題を把握したか、また、課題を解決するための方向性について記入してください。</p> <p>まちづくりをより身近な問題として捉え、どの部分に自身が参画出来るかを体感できるような具体的なテーマをあげて、ワークショップを増やす方向で計画するのが良いと考えている。</p>

支援決定事業収支決算書

事業の名称： クロマツのある風景いちかわ

1 【収 入】

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	44,000	団体の本会計から充当
事業収入	2,730	
補助金収入	80,475	市川市市民活動団体支援金
寄附収入	18,982	
合 計	146,187	

2 【支 出】

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費	35,000	シンポジウム講師謝礼¥30,000、テーブル起し謝礼¥5,000
交通費	2,000	市内公共交通
消耗品費	61,968	写真印画紙、P-インク、コピー用紙他
印刷製本費	5,110	コピー (外部)
通信運搬費	890	郵便
原材料費	12,517	展示パネル作成材料
食糧費	28,702	シンポ懇談会、作業中のお茶代
備品購入費	0	
保険料	0	
その他	0	
合 計	146,187	

※ 領収書 (原本) を添付してください。

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている <input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない <input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない <input type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 まちづくり家づくり Café Ichikawa

代表者 代表 高木 彬夫

